

2025年7月7日
環境社会配慮助言委員会委員長 原嶋 洋平
担当ワーキンググループ主査 錦澤 滋雄

ケニア国オルカリアV地熱発電開発事業
(有償資金協力)
環境レビューに対する助言

助言案検討の経緯

ワーキンググループ会合

- ・日時：2025年6月30日(月) 14:00～17:34
- ・場所：JICA 本部（2階202会議室）及びオンライン
- ・ワーキンググループ委員：石田委員、鈴木（和）委員、鈴木（克）委員、錦澤委員
- ・議題：ケニア国オルカリアV地熱発電開発事業（有償資金協力）に係る環境レビューについての助言案作成
- ・配付資料：
 - 1) 【環境レビュー方針】ケニア国オルカリアV地熱発電開発事業（有償資金協力）
 - 2) 1.ESIA for the Olkaria VII GPP signed May 2024
 - 3) 2.ANNEXES to Olkaria VII GPP ESIA May 2024
 - 4) 3.Olk-VII ESIA Addendum_250609
 - 5) 回答表及び別添資料
- ・適用ガイドライン：国際協力機構環境社会配慮ガイドライン（2010年4月）

全体会合（第170回委員会）

- ・日時：2025年7月7日(月) 13:59～16:43
- ・場所：JICA 本部（2階202会議室）及びオンライン

上記の会合にて助言を確定した。

助言

全体事項

1. 本事業において国立公園内の既存生産井を使用しないよう実施機関へ申し入れ、国立公園内の既存生産井を使用しない前提で ESIA Addendum を修正し、実施機関から合意を得ること。また、実施機関への申し入れをした結果を JICA 環境社会配慮助言委員会全体会で報告すること。

スコーピングマトリクス

2. 塩分を含む熱水による周辺生態系、特に草地への影響に関し住民から懸念が示されていること、動物による飲用への対策の必要性が指摘されていること等を踏まえ、硫化水素を含む有毒なガスに加えて、供用期間中に熱水の周辺環境への影響に関するモニタリングを行い、影響の有無を確認するよう実施機関へ申し入れること。

環境配慮

3. パイプライン設置における動物に対する影響への緩和策の一環として、キリンを含む動物の移動経路を現地調査等の適切な方法により確認したうえで、パイプラインの配管の対策を講じるよう実施機関へ申し入れること。

以 上